

令和 2 年 6 月 16 日

環 境 省

気 象 庁

熱中症警戒アラート（試行）の運用指針

環境省・気象庁が提供する、極めて高い暑熱環境が予測される際に、暑さへの「気づき」を呼びかけ、国民の熱中症予防行動を効果的に促すための情報。

1. 発表対象地域

- ・関東甲信地方 1 都 8 県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県）

2. 発表期間

- ・令和 2 年 6 月 30 日（火）17 時から 10 月 28 日（水）5 時発表分まで。（発表対象は令和 2 年 7 月 1 日（水）から 10 月 28 日（水）まで。）

3. 発表方法・地域単位・基準

- ・令和 2 年度夏においては、高温注意情報の発表基準をこれまでの気温から暑さ指数に換え、「熱中症警戒アラート（試行）」（以下、アラート）として先行的に情報発表を行う*。
- ・発表単位は都県単位とする。
- ・各都県内の暑さ指数予測地点のいずれかにおいて、翌日の日最高暑さ指数を 33°C 以上と予想した日（前日）の 17 時頃に「第 1 号」を発表し、当日 5 時頃に「第 2 号」を発表する。なお、前日 17 時頃に発表した都県については、当日の予測が 33°C 未満に低下した場合においても、アラートを維持し、当日 5 時頃に「第 2 号」を発表する。
- ・当日の予想から日最高暑さ指数を 33°C 以上と予測した都県については、当日 5 時頃に「第 1 号」を発表する。

*令和 3 年度からは高温注意情報に代えて新たな情報として全国で発表する予定

4. 発表内容

- ・アラートでは、次の内容を発表する（具体例については別添参照）。
- 対象都県の方々に対して熱中症への注意を促す呼びかけ
- 対象都県内の観測地点毎の日最高暑さ指数（WBGT）
- 暑さ指数（WBGT）の目安
- 都県内の各観測地点の予想最高気温及び前日の最高気温観測値（5時発表情報のみ付記）
- 热中症予防において特に気をつけていただきたいこと

5. 伝達方法

- ・アラートは、気象庁の防災情報提供システムを通じて地方公共団体や報道機関等に対して発表する。また、同時に気象庁のウェブサイト及び環境省熱中症予防情報サイトに掲載する。

熱中症警戒アラート（試行）の発表例（※対象日の5時発表の場合）

○○（都県名）高温注意情報（暑さ指数）第○号

令和2年○月○日○時○分 環境省・気象庁発表

○○（都県名）では、今日（○日）は、熱中症の危険性が極めて高い気象状況になることが予想されます。

外出はなるべく避け、室内をエアコン等で涼しい環境にして過ごしてください。

また、特別の場合*以外は、運動は行わないようしてください。

身近な場所での暑さ指数*を確認していただき、熱中症予防のための行動をとってください。

*特別の場合とは、医師、看護師、一次救命処置保持者のいずれかを常駐させ、救護所の設置、及び救急搬送体制の対策を講じた場合、涼しい屋内で運動する場合等のことです。

[今日（○日）予想される日最高暑さ指数（W B G T）]

（都県内の各観測地点の日最高暑さ指数の予測値を列記）

全国の代表地点（840地点）の暑さ指数は、熱中症予防情報サイト（環境省）にて確認できます。

個々の地点の暑さ指数は、環境によって大きく異なりますので、独自に測定していただくことをお勧めします。

暑さ指数（W B G T：Wet Bulb Globe Temperature）は気温、湿度、日射量などから推定する熱中症予防の指標です。

[暑さ指数（W B G T）の目安]

31度以上	：危険
28度～31度	：厳重警戒
25度～28度	：警戒
25度未満	：注意

[今日日の予想最高気温（前日の最高気温）]

（5時発表情報のみ、都県内の各観測地点の今日の最高気温の予測値及び前日の最高気温観測値を列記）

<特に気をつけていただきたいこと>

- ・高齢者は、温度、湿度に対する感覚が弱くなるために、室内でも夜間でも熱中症になることがあります。
- ・小児は、体温調節機能が十分発達していないために、特に注意が必要です。
- ・晴れた日は、地面に近いほど気温が高くなるため、車いすの方、幼児等は、より暑い環境になります。

この情報は令和3年度からの全国展開を予定している「熱中症警戒アラート（試行）」に相当する情報です。